

朝夕は冷えるようになりましたが、日中は暖かい日が多く、寒暖差で体調を崩すお子さんや、急な発熱で欠席や早退をする人が出始めました。ご家庭でも体調管理に十分注意していただきたいと思えます。

歯科検診から半年がたとうとしています。

お子さんの口の中に、初期むし歯ができていないか、かみ合わせの部分や、歯の表面などを点検していただくとよいと思えます。

歯みがきは、ハブラシを動かしていても、食べかすが取りきれていない場合があります。それぞれお子さんの歯の生え方によって、食べかすが、たまりやすい所も違ってきます。どこに気を付けてハブラシをあてるといいか、お子さんとみていただくといいと思えます。



歯科検診の時に、歯科受診のおすすめをもらった人で、受診がまだの方は、早めの受診をおすすめします。なお受診報告が出ていない人に、おすすめ用紙を再度配付します。受診したけれど、受診報告を学校に提出していない場合は、提出をお願いいたします。

肌がかさかさになっている人が多いです。

お風呂で体を洗う時、あまりごしごしこすると、肌あれの原因になることもあります。「なであらい」でやさしく洗うことをおすすめします。



「嘔吐や下痢」がふえる季節です。

予防は、「石けんをつかった手洗い」です。

特に外出から帰った時は、真っ先に手を洗い、家庭内にウイルスを持ち込まないようにしましょう。

家族に嘔吐や下痢をしている人がいる場合は、家族内でうつすことがないように、手の清潔やタオルの共有にも気を配る必要があります。



また、かきやしじみ、あさり、はまぐりなどの二枚貝を食べるときは、しっかりと火をとおしたものを食べるようにしましょう。

